LRQA 独立保証声明書
横河電機株式会社のサステナビリティレポート 2018 に掲載される 2017 年度環境・社会データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて横河電機株式会社に対して作成されたものであり、報告書の読者を意図して作成されたものである。

保証業務の条件

ロイド レジスター クオリティ アシュアランス リミテッド（以下、LRQA という）は、横河電機株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、サステナビリティレポート 2018 に掲載される環境・社会データ（以下、報告書という）に対して、LRQA の検証手順及び温室効果ガス排出量データについては ISO14064-3 温室効果ガスに関する主張の妥当性確認及び検証のための仕様並びに手引を用いて限定的保証業務を実施した。LRQA の検証手順は現在のベストプラクティスに基づき、ISAE3000 に準拠している。

LRQA の保証業務は、会社とその国内外連結会社におけるグローバルの運営及び活動、以下の要求事項を対象とする。

- 会社の定める報告基準への適合性の検証
- 以下の指標に関するデータと情報の正確性、信頼性の評価
  - 環境データ
    - エネルギー消費量（GJ）
    - 太陽光発電量（kWh）
    - GHG 排出量[1]（スコープ 1、スコープ 2）（トン CO_2）
    - 水資源投入量（㎥）
    - 排水量（㎥）
    - 廃棄物総発生量（トン）
    - 廃棄物最終処分量（トン）
  - 社会データ
    - 休業災害発生率[2]
    - 従業員数 （内、制御事業、計測事業、航機その他事業の従業員数）
    - マネージャーに占める女性比率（%）[3]
    - 海外人員比率（%）
    - 登録済及び出願中特許数 （国内件数と海外件数）
    - 登録済及び出願中意匠数 （国内件数と海外件数）
    - 登録済及び出願中商標数 （国内件数と海外件数）

LRQA の保証業務は会社のサプライヤー、コントラクター及びサードパーティーのデータや情報は対象としていない。

LRQA の責任は、会社に対してのみ負うものとする。脚注で説明されている通り、LRQA はそれ以外のいかなる義務または責任も放棄する。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析及び公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

検証意見

LRQA の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 会社の定める基準に従って報告書を作成していない
- 正確で信用できるデータを開示していない

ことを示す事実は認められなかった。

---

[1] *GHG の定量化には固有の不確かさが前提となる。LRQA は会社の 2016 年度と 2017 年度の GHG 排出量スコープ 1、スコープ 2 の経年変化についても確認を行った。*

[2] *2017 暦年（2017 年 1 月 1 日～12 月 31 日）を対象とする。*

[3] *横河電機株式会社を範囲とする。*

この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

注：限定的保証業務における保証手続は、合理的保証ほどには高い水準の保証を与えるものではない。限定的保証業務では集計されたデータに焦点を当て、元データを物理的に確認するものではない。その結果として、限定的保証業務によって与えられる保証水準は、合理的保証を行った場合と比べて実質的に低いものとなる。

保証手続

LRQA の保証業務は、LRQA の検証手順と ISO 14064-3 に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRQA は、内部検証を含め、データの取り扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。また、データを集計し、報告書を作成する主要な関係者へのインタビューを実施した。
- データの収集及び記録管理の実施状況を確認するため、横河マニュファクチャリング株式会社小峰事業所、横河電機株式会社金沢事業所を視察した。

観察事項

保証業務における観察事項及び発見事項は以下の通りである。
会社が今後更に報告書における正確性、信頼性を向上することが期待される。特に、水使用量・排水量・廃棄物発生量について、内部のデータと報告の対象範囲を管理するシステムを確立することが望まれる。

基準、適格性及び 独立性

LRQA は ISO14065 温室効果ガスー認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項、ISO17021 適合性評価ーマネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項 の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準 1 と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRQA は、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRQA は会社に対して、ISO9001 の認証を実施している機関である。LRQA が会社に対して実施した業務はこの認証及び検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名　　2018 年 6 月 27 日

木下　徳彦
LRQA 主任検証人
ロイド レジスター クオリティ アシュアランス リミテッド
神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1　クイーンズタワーA　10F
LRQA Reference: YKA4005469

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.
The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2018. A member of the Lloyd's Register Group.